

第4回 日野川圏域県管理河川の減災対策協議会 議事概要

1 日 時 : 平成31年1月28日(月) 14時~15時10分

2 会 場 : 国土交通省日野川河川事務所別館会議室

3 出席者

(委員)

米子市長(代理) 防災安全課長 武田 直樹

日吉津村長 石 操

大山町長 竹口 大紀

南部町長(代理) 総務課課長補佐 田中 光弘

伯耆町長 森安 保

日南町長(代理) 防災監 渡邊 輝紀

江府町長 白石 祐治

気象庁 鳥取地方气象台長 川上 徹人

国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所長(代理) 副所長 景山 浩孝

国土交通省中国地方整備局 日野川河川事務所長 西 博之

国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所長(代理) 副所長 村松 清

鳥取県 危機管理局長(代理) 危機管理政策課係長 加藤 浩一

鳥取県 県土整備部長 山内 政己

鳥取県 西部総合事務所米子県土整備局長 森下 博

鳥取県 西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局長 三鴨 誠

日野町長 欠席

(オブザーバー)

境港市長(代理) 自治防災課長 山田 幹夫

4 議題

(1)今年度の出水対応等について

(2)今年度の取組状況について

(3)「平成30年7月豪雨を教訓とした安全・避難対策のあり方研究会」の結果を踏まえた取組について

5 議事概要

- 今年度の出水による被災状況及び対応状況等について、鳥取地方気象台及び事務局、米子県土整備局、日野県土整備局より報告
- 今年度の取組状況について、事務局より報告
 - ・想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域の公表
 - ・簡易浸水想定区域の公表予定
 - ・河川監視カメラ、危機管理型水位計の増設箇所 等
- 「平成30年7月豪雨を教訓とした安全・避難対策のあり方研究会」の結果を報告し、報告書で提示された実施すべき取組を本協議会において取り組み、フォローアップしていくことを確認。

(主な意見)

- 河川監視カメラのインターネット配信について、アクセスが集中した時にフリーズしないよう改善をお願いしたい。
- 河床掘削、立木伐採によりできる限りの河川断面を確保し、被害の拡大を防止してもらいたい。
- ホットラインや担当者間の情報連絡など、各機関と連携をとることが重要だと考える。
- 直轄河川の水位予測の情報を住民に伝えることで避難率の向上が見られたため、切迫感を伝える情報として県管理河川でも水位予測を検討してもらいたい。
- ダム下流域の住民から、「水位が上がった原因はダム放流のせいではないか」といった誤解した発言があったが、ダムの役割などを再度説明していく必要がある。